### 令和2年度大河原町公共下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和2年度大河原町公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

## (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	計画人口	21,600 人
(2)	年間総排水量	1, 928, 400 m <sup>3</sup>
(3)	一日平均排水量	5, 283 m <sup>3</sup>
(4)	主要な建設改良事業	管渠建設及び更新事業

#### (収益的収入及び支出)(税込)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 下水道事業収益			725, 731 千円
第1項 営業収益			461, 198 千円
第2項 営業外収益			264, 529 千円
第3項 特別利益			4 千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用			585, 943 千円
第1項 営業費用			495,745 千円
第2項 営業外費用			73,745 千円
第3項 特別損失			13,453 千円
第4項 予備費			3,000 千円

#### (資本的収入及び支出)(税込)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 261,832 千円は、当年度分消費税資本的収支調整額 16,705 千円、当年度分損益勘定留保資金 152,366 千円、当年度利益剰余金処分額 92,761 千円で補てんするものとする。)

	収	入	
第1款 下水道事業資本的収入 第1項 企業債 第2項 出資金 第3項 負担金			425,949 千円 319,200 千円 30,212 千円 3,067 千円
第4項 補助金			73,470 千円
	支	出	
第1款 下水道事業資本的支出 第1項 建設改良費 第2項 企業債償還金 第3項 予備費			687, 781 千円 202, 565 千円 482, 216 千円 3, 000 千円

(特例的収入及び支出)

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により当該事業年度に属する債権及び 債務として整理する未収金及び未払金の金額は、それぞれ37,500千円及び250千円である。

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

期 間 限度額

公営企業会計システム賃借 令和2年度から令和6年度まで 4,290千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第1表 地方債」による。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
  - (1) 営業費用と営業外費用及び特別損失
  - (2) 建設改良費と企業債償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又は それ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
  - (1) 職員給与費 39,443 千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、1,000千円と定める。

(利益剰余金の処分)

第11条 当年度利益剰余金のうち92,761千円は、資本的収入額が資本的支出額に不足する額に 補てんする。

令和2年3月4日提出

大河原町長 齋 清 志

# 地 方 債

(単位:千円)

_					_					_			(十三:111)
起	債	Ø	目	的	限	度	額	起債の	の方法	利	卒	3	償還の方法
	公共一(建	下水道 設改.			19	5, 40	00		告入又 等発行	Ę	5%以内		政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債務者と協定するものによる。ただし、財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

#### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### I. 重要な会計方針

令和2年度より、地方公営企業法を適用し財務諸表等を作成している。

- 1 資産の評価基準及び評価方法
  - (1)たな卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。
- 2 固定資産の減価償却の方法
  - (1)有形固定資産 定額法によっている。
  - (2)無形固定資産 定額法によっている。
- 3 引当金の計上方法
  - (1)賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事 業年度の負担に属する額(12月から3月までの4箇月分)を計上している。

(2)退職給付引当金

退職手当組合に加入し、一般負担金のみを負担しており追加的な費用は一般会計において負担しているので計上していない。

- 4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項
  - (1)消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理方式によっている。
- 5 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、3,191,296千円である。

## 令和2年度大河原町公共下水道事業会計予算実施計画(税込) 収 益 的 収 入 及 び 支 出

**収入** (単位:千円)

<u>4X</u>	八															(十一, 111)
	款			項					目				予	定	額	備
1.	下水道事業収益													725	, 731	
		1.	営	業	収 益	:								461	, 198	
						1.	下	水	道	使	用	料		383	, 103	
						2.	他	会	計	負	担	金		70	, 823	
						3.	そ	の作	也の	営	業 収	益		7	, 272	
		2.	営	業ヶ	1 収益	3								264	, 529	
						1.	受	取利	息』	をび	配当	金			1	
						2.	他	会	計	負	担	金		91	, 907	
						3.	長	期	前	爱 金	泛戻	入		172	, 618	
						4.	雑		Ų	又		益			2	
						5.	消	貴税及	び地に	5消費	税還付	付金			1	
		3.	特	別	利益	2									4	
						1.	固	定	資	雀 売	5 却	益			1	
						2.	過	年月	き 損	益	修正	益			2	
						3.	そ	$\mathcal{O}$	他生	寺 別	亅利	益			1	

**支 出** (単位:千円)

	款			項						E	1				予	定	額	何	備 考
1.	下水道事業費用															5	85, 943	3	
		1.	営	業	費	用										4	95, 745	5	
							1.	管			渠			費			19, 320	)	
							2.	流均	或下:	水道	維持	管理	里負担	旦金			93, 528	3	
							3.	総			係			費			51, 403	3	
							4.	減	ſī	Б	償	∄	卽	費		3	24, 984	1	
							5.	資	Ē	É	減	耒	毛	費			6, 510	)	
		2.	営	業多	<b>卜</b> 費	用											73, 745	5	
							1.	支企	払業	看債	リ 取	! 扱	及 諸	び 費			68, 247	7	
							2.	消	費稅				消費				5, 397	7	
							3.	雑			支			出			101	L	
		3.	特	別	損	失											13, 453	3	
							1.	固	定	資	産	売	却	損			1		
							2.	過	年	度扌	損 益	. 修	正	損			1, 051		
							3.	そ	$\mathcal{O}$	他	特	別	損	失			12, 401	l	
		4.	予	Ū	前	費											3,000	)	
							1.	予			備			費			3,000	)	

**収入** (単位:千円)

																,	<u> </u>	1 1 4/	
	款				項					目				予	定	額	備		考
1.															425	5, 949			
	資本的収	. 入	1.	企	業	債									319	9, 200			
							1.	企		業			債		319	9, 200			
			2.	出	資	金									30	), 212			
							1.	他	会	計	出	資	金		30	), 212			
			3.	負	担	金									3	3, 067			
							1.	受	益	者	負	担	金		3	3, 067			
			4.	補	助	金								·	73	3, 470			·
							1.	国	庫	有	Ħ	助	金		73	3, 470			

**支 出** (単位:千円)

		耖	Ż					項					F					予	定	客	頁(	備	考
1.	下	水	道	事	業														6	87, 78	1		
	資	本	的	支	出	1.	建;	設 改	良 費										2	02, 56	5		
										1.	事			務			費			19, 57	7		
										2.	汚 (	水補	管助	渠 事	建業	設 分	費)			39, 40	0		
										3.	汚 (	水単	管独	渠事	建業	設 分	費 )			22, 00	0		
										4.	流	域下	水	道建	設	負担	金			8, 38	8		
										5.	雨建	水 割		を ( 負		事 <sup>担</sup>	業金		1	13, 20	0		
						2.	企業	<b>美債</b> 價	賞還金										4	82, 21	6		
										1.	企	業	債	ŧ 1	賞	還	金		4	82, 21	6		
						3.	予	備	費											3, 00	0		
										1.	予			備			費			3, 00	0		

# 令和2年度大河原町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(間接法) (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	(単位:千円 税抜)
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	132,991
減価償却費	324,984
固定資産除却費	6,510
貸倒引当金の増減額	0
賞与引当金の増減額	2,400
法定福利引当金の増減額	0
長期前受金戻入額	△ 172,618
支払利息	68,247
受取利息•配当金	△ 1
未収金の増減額	27,006
貯蔵品の増減額	$\triangle$ 273
未払金の増減額	$\triangle 250$
その他負債の増減額	0
小計	388,996
受取利息・配当金の受領額	1
利息の支払額	$\triangle$ 68,247
業務活動によるキャッシュ・フロー	320,750
元4万日到によるイイノンユ ノ L	020,100
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 748,703
有形固定資産の売却による収入	0
有 が 固 足 員 産 の 元 却 に よる 収 八 国 庫 補 助 金 等 に よる 収 入	356,932
国 単 価 功 金 寺 による 収 八 補 助 金 の 返 還	330,932
/ - = = =	$\triangle 391,771$
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 391,771$
9. 財政に科にトフナ・・・・・ ファ	
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	CO4 200
企業債による収入	624,300
企業債の償還による支出	△ 482,216
他会計等からの出資による収入	140,004
財務活動によるキャッシュ・フロー	142,084
4 次人.的运药	71.069
4. 資金増減額	71,063
5. 資金期首残高	17,965
♥ A ±/n □ /A□	
6. 資金期末残高	89,028

# 

# 1. 総 括

(単位:千円)

		職員数(人)		給 」	<b></b> 費		VI. da les etil alla	)	Δ =1
	区 分	一 般 職	報 酬	給 料	職員手当等	計	法定福利費	退職給付費	合 計
	損益勘定支弁職員	3		8, 750	6, 740	15, 490	2, 519	1, 311	19, 320
本年度	資本勘定支弁職員	2		8, 531	7, 337	15, 868	2, 971	1, 284	20, 123
	合 計	5		17, 281	14, 077	31, 358	5, 490	2, 595	39, 443
	損益勘定支弁職員								
前年度	資本勘定支弁職員								
	合 計	5		16, 057	11, 381	27, 198	5, 985	2, 418	35, 601
	損益勘定支弁職員								
比 較	資本勘定支弁職員								
	合 計	0		1, 224	2, 696	4, 160	△495	177	3, 842

(単位:千円)

職員手当		区	分	扶養手当	住居手当	通勤毛当	時 間 外勤務手当	管理職手当			児童手当
の 内 訳	本	年	度	1,038	270	230	2, 250	399	50	9, 600	240
	前	年	度	1,038	576	230	2, 850	0	0	6, 447	240
	比		較	0	△306	0	△600	399	50	3, 153	0

# ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

		職員数(人)		給 4	<b>費</b>		A 라드 (I) #	\D #\	۸ =۱
	区 分	一 般 職	報 酬	給 料	職員手当等	計	法正備利實	退職給付費	合 計
	損益勘定支弁職員	3		8, 750	6, 740	15, 490	2, 519	1, 311	19, 320
本 年 度	資本勘定支弁職員	2		8, 531	7, 337	15, 868	2, 971	1, 284	20, 123
	合 計	5		17, 281	14, 077	31, 358	5, 490	2, 595	39, 443
	損益勘定支弁職員								
前年度	資本勘定支弁職員								
	合 計	5		16, 057	11, 381	27, 198	5, 985	2, 418	35, 601
	損益勘定支弁職員								
比 較	資本勘定支弁職員								
	合 計	0		1, 224	2, 696	4, 160	△495	177	3, 842

(単位:千円)

職員手当		区	分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務手当	管理職手当			児童手当
	本	年	度	1,038	270	230	2, 250	399	50	9,600	240
	前	年	度	1,038	576	230	2, 850	0	0	6, 447	240
	比		較	0	△306	0	△600	399	50	3, 153	0

## イ 会計年度任用職員

(単位:千円)

		職員数(人)		給 4	<b></b> 費		<u> </u>	>= mbb &A / L abb	۸ عا
	区 分	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	計	<b></b>	退職給付費	合 計
	損益勘定支弁職員								
本 年 度	資本勘定支弁職員								
	合 計								
	損益勘定支弁職員								
前年度	資本勘定支弁職員								
	合 計								
	損益勘定支弁職員					_			
比 較	資本勘定支弁職員								
	合 計								

(単位:千円)

職員手当		区		分	扶	養	手	当	住月	<u> </u>	手当	í	重 勤	j ≸	当	時勤	外 手 当	管理職手当			末勉当	児	見 童	手	当
の内訳	本	4	年	度																					
	前	4	年	度																					
	比			較																					

# 2. 給料及び職員手当の増減額の明細

区	分	増 減 額 (千 円)	増 減 事 由 別 内	訳(千円)	説	明	備	考
給	料	1, 224	普通昇給に伴う増減分	227			平均昇給率 1.6	%
			その他の増減分	997	職員の異動等に	こよる		
職手	員当	2, 696	その他の増減分	2, 696	職員の異動等に	こよる		

## 3. 給料及び職員手当の状況

## (1) 職員1人当たり給与

区	分	行 政 職	単 純 労 務 職
	平均給料月額(円)	286, 860	
令和2年1月1日現在	平均給与月額(円)	351, 949	
	平 均 年 齢 ( 歳 )	37 歳 9 か月	
	平均給料月額(円)	266, 060	
平成 31 年 1 月 1 日現在	平均給与月額(円)	311, 648	
	平均年齢 (歳)	35 歳 5 か月	

## (2) 初任給

	区分		$\triangle$		分		<i></i>	1846 / FEL \	24 /d- 24 7/m m/h / [T] \		一般会	計 の 制 度
			ì	行	政	職(円)	単純労務職(円)	行	政 職(円)	単純労務職(円)		
高	校	卒	初	級		150,	, 600	147, 900		150, 600	147, 900	
短	大	卒	初・	中級		163,	, 100			163, 100		
		-4-	初	級		171,	, 700			171, 700		
大	学	卒	上	級		182,	, 200			182, 200		

## (3) 級別職員数

区分		行 政	職	Ì	単 純 労 矛	务 職
区 ガ	級	職員数 (人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
	1 級	( )	( ) 20. 0	1 級	( )	( )
	2 級	( )	( ) 20. 0	2 級	( )	( )
	3 級	( ) 2	( ) 40. 0	3 級	( )	( )
A *	4 級	( )	( )	4 級	( )	( )
令和2年1月1日現在	5 級	( )	( ) 20. 0			
	6 級	( )	( )			
	7 級	( )	( )			
	計	( ) 5	( ) 100. 0	計	( )	( )
	1 級	( ) 2	( ) 40. 0	1 級	( )	( )
	2 級	( )	( )	2 級	( )	( )
	3 級	( ) 2	( ) 40. 0	3 級	( )	( )
	4 級	( )	( ) 20. 0	4 級	( )	( )
平成31年1月1日現在	5 級	( )	( )			
	6 級	( )	( )			
	7 級	( )	( )			
	計	( ) 5	( ) 100. 0	計	( )	( )

## (4) 期末手当・勤勉手当

	支給期別	川支給率	支 給 率 計	職制上の段階、職務の	/++: -+7.
区分	6月 (月分)	12月 (月分)	(月分)	級等による加算措置	備考
本 年 度	2. 250 (1. 175)	2. 250 (1. 175)	4. 500 (2. 350)	有	
前年度	2. 225 (1. 175)	2. 275 (1. 175)	4. 450 (2. 350)	有	
一般会計の制度	2. 250 (1. 175)	2. 250 (1. 175)	4. 500 (2. 350)	有	

## (5) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区 分	20 年勤続の者 (月分)	25 年勤続の者 (月分)	35 年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	退職特別昇給	備考
支 給 率 等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	制度あり	無	
一般会計の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	制度あり	無	

## (6) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同じ	
住 居 手 当	同じ	
通勤手当	同じ	

## 債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事項	限度額		までの支払 (見込)額		度以降の 発生予定額	左の財源内訳
Ŧ	似反領	期間	金 額	期間	金 額	一般財源
令和2年度水洗便所改造資金利子補給	水洗便所改造資金 融資額の利子に相当 する額	平成29年度 く 令和元年度	7	令和2年度 く 令和5年度	11	
令和2年度水洗便所改造資金損失補償	水洗便所改造資金 融資額の未償還元金 の10%に相当する額		(	令和2年度 く 令和5年度	1	
公営企業会計システム賃借	4.290			令和2年度 〈 令和6年度	4.290	

#### 令和2年度大河原町公共下水道事業予定貸借対照表(税抜)

(令和3年3月31日)

#### 資産の部

(単位:千円) 1 固定資産 (1) 有形固定資産 イ構 築 物 13, 575, 367 6, 220, 464 減価償却累計額 7, 354, 903 口機械及び装置 124, 689 減価償却累計額 66, 552 58, 137 ハ建 設 仮 勘 定 0 有形固定資産合計 7, 413, 040 (2) 無形固定資産(施設利用権) イ 流 域 下 水 道 分 1,160,880 減価償却累計額 935, 246 鷺 沼 排 水 区 分 2, 483, 438 225, 634 口鷺沼排水区分 減価償却累計額 \_\_\_\_\_168,362 2, 315, 076 無形固定資産合計 2,540,710 固定資産合計 9, 953, 750 2 流動資産 (1) 現金預金 89,028 (2) 未収金 10, 494 10, 494 (3)273 貯蔵品 流動資産合計 99, 795 資産合計 10, 053, 545

# 負 債 の 部

3	固定負債 (1) イ ロ	企業債 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 その他の企業債 固定負債合計	4, 545, 200 10, 900	4, 556, 100
4	流動負債			
	(1)	企業債		
	1	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	762, 727	
	口	その他の企業債	0	
	( - )	L. Le. A		
	(2)	未払金	0	
	(3)	賞与引当金	2, 400	
		流動負債合計		765, 127
	/II = \			
5	繰延収益 (1)	長期前受金	7, 521, 870	
	(1)	KAINAE	1, 021, 010	
	(2)	長期前受金収益化累計額	3, 176, 033	
		繰延収益合計	_	4, 345, 837
		負債合計		9, 667, 064

## 資本の部

6 資本金

(1) 自己資本金

 イ 固有資本金
 253, 490

 自己資本金合計

253, 490

資本金合計 253, 490

7 剰余金

(1) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金

132, 991

利益剰余金合計 132,991

剰余金合計 132,991

資本合計 386,481

# 令和2年度大河原町公共下水道事業予定開始貸借対照表(税抜)

(令和2年4月1日)

## 資産の部

(単位:千円)

37, 500

55, 465

9, 592, 006

1	固定資産					
	(1)	有形固定資産				
	イ	構 築 物	13, 491, 720			
		減価償却累計額	5, 978, 420	7, 513, 300		
	口	機械及び装置	124, 689			
		減価償却累計額	61,879	62, 810		
	ハ	建設仮勘定		11, 831		
		有形固定資産合計			7, 587, 941	
	(2)	無形固定資産(施設	利用権)			
	イ	流域下水道分	1, 153, 255			
		減価償却累計額	909, 779	243, 476		
	口	鷺沼排水区分	1, 820, 687			
		減価償却累計額	115, 563	1, 705, 124		
		無形固定資産合計			1, 948, 600	
		固定資産合計				9, 536, 541
2	流動資産					
	(1)	現金預金			17, 965	
	(2)	未収金	_	37, 500		

流動資産合計

資産合計

# 負 債 の 部

3		企業債 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 その他の企業債 固定負債合計		-	4, 683, 627 10, 900	4, 694, 527
4		企業債 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 その他の企業債 未払金			482, 216 0 250	
	(2)	流動負債合計		-	200	482, 466
5	繰延収益 (1)	長期前受金			7, 193, 341	
	(2)	長期前受金収益化累計額			3, 031, 818	
		繰延収益合計				4, 161, 523
		負債合計				9, 338, 516
			資 本	の部		
6	資本金 (1)自ī イ	已資本金 固有資本金 自己資本金合計	_	253, 490	253, 490	
		資本金合計				253, 490
		資本合計				253, 490
		負債資本合計				9, 592, 006

# 令和2年度大河原町公共下水道事業予定損益計算書(税抜) (参考) (令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位:千円)

NAME I A			(単位:十円)
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	348, 275		
(2) 他 会 計 負 担 金	70, 823		
(3) その他営業収益	6,611	425, 709	
2 営業費用			
(1) 管 渠 費	20, 627	(予備費含む)	
(2) 流域下水道維持管理負担金	85, 025		
(3) 総 係 費	48, 399		
(4) 減 価 償 却 費	324, 984		
(5) 資 産 減 耗 費	6, 510	485, 545	
営業利益			△ 59,836
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1		
(2) 他 会 計 負 担 金	91, 907		
(3) 長期前受金戻入	172, 618		
(4) 雑 収 益	2	264, 528	
( -) ·		,	
4 営業外費用			
(1) 支 払 利 息	68, 247		
(2) 雑 支 出	101	68, 348	196, 180
経常利益			136, 344
//ELC 113-11-3 - IIII.			100,011
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1		
(2) 過年度損益修正益	2		
(3) その他特別利益	1	4	
(a) C 42 IE 14 734 44 mr		1	
6 特別損失			
(1) 固 定 資 産 売 却 損	1		
(2) 過年度損益修正損	955		
		2 257	A 2 252
(3) その他特別損失	2, 401	3, 357	△ 3,353
业			120 001
当年度純利益			132, 991
当年度未処分利益剰余金			132, 991

# 令和2年度大河原町公共下水道事業会計予算説明書 収益的収入及び支出(税込)

**収入** (単位:千円)

	.人							(単位:十円)
款	項	目	本年度	前年度	比較増減	節		附記
150		П	予 定 額	予 定 額	7042, 617	区 分	金 額	111 110
1	下ス	水道事業収益	725, 731	_	皆増			
	1	営 業 収 益	461, 198	_	皆増			
		1 下 水 道	383, 103	_	皆増	下水道使用料	383, 103	基本料金 171,072
		使 用 料						超過料金 212,031
		2 他 会 計	70, 823	_		雨水処理負担金	70, 823	
		負 担 金						
		3 そ の 他	7, 272	_		相互利用負担金	7, 270	柴田町汚水流入負担金 7,081
		営業収益						村田町汚水流入負担金 189
						 手 数 料	1	工事指定店手数料
								責任技術者手数料等
	_	277 AR PI 11-2-4-			LI 21 24	雑 収 益	1	その他の雑収益
	2	営業外収益	264, 529		皆増			
		1 受 取 利 息 及び配当金	1	_	皆増	預 金 利 息	1	預金利子
		2 他 会 計	91, 907	_	皆増	一般会計繰入金	91, 907	
		負担金						
		3 長期前受金	172, 618	_	皆増	長期前受金戻入	172, 618	国 <b> </b>
		戻 入						工事負担金 62,235 受贈財産 3,304
					114136			,
		4雑収益	2	_	皆増	不用品売却収益	1	
						その他雑収益	1	雑入等
		5 消費税及び	1	_	皆増	消費税及び地方	1	
		地方消費税				消費税還付金		
		還 付 金						
	3	特別利益	4	_	皆増			
		1固定資産	1	_	皆増	固定資産売却益	1	有形固定資産売却益
		売 却 益						
		2 過年度損益	2		皆増	過年度損	1	過年度使用料再調定分
		修 正 益				益修正益		
						その他過年度	1	
						損益修正益		
		3 そ の 他	1	_	皆増	その他特別利益	1	
		特別利益						

支出 (単位:千円)

			木 圧 座	前年度			節		(十四・111)	
款	項	目		予定額	比較増減	区	分	金額	附記	
1	下力	k道事業費用	585, 943	_	皆増					
	1	営業費用	495, 745	_	皆増					
		1 管 渠 費	19, 320	_	皆増	通信道	重搬費	168	汚水ポンプ通信料	
						委 i	托 料	7, 500	汚水ポンプ点検委託、 管渠清掃委託	
						手 梦	数 料	1		
						賃	昔 料	80	汚水ポンプ通報システム 利用料	
						修	善費	10,000	管渠施設補修等工事	
						動	力費	1, 320	汚水ポンプ電気料	
						材料	斗 費	250	原材料費	
						雑	費	1		
		2 流域下水道	93, 528	_	皆増	流域下な	水道維持	93, 528		
		維持管理	1			管理負	負担金			
		負 担 金	:							
		3 総 係 費	51, 403	_	皆増	給	料	8, 750	職員3人分	
						手	当 等	4, 420	各種手当等	
						賞与引当	金繰入額	1, 160		
						法定社	畐利 費	2, 519	職員共済費	
						旅	費	306	普通旅費・研修旅費	
						退職組	合付費	1, 311	退職手当組合負担金	
						被	服 費	60	作業服等	
						備消	品 費	290	事務用消耗品等	
						燃料	斗 費	89	公用車ガソリン等	
						印刷	製本費	144	マンホールカード印刷等	
						通信道	重搬費	132	郵便代等	
						委	托 料	30, 482	下水道使用料徵収事務委託料等	
						手 梦	数 料	182	口座振替手数料等	
						賃	昔 料	1,021	企業会計システム賃借料等	
						修絡	善費	140	公用車点検・修繕等	
						補化	賞 金	5	水洗便所改造資金損失補償	
						食業	量費	15	工事等説明会賄	
						負 拮	担 金	232	日本下水道協会会費等	
						交	祭 費	1		
						保	) 料	107	下水道賠償責任保険等	
						補具	助 金	2	排水設備設置補助・ 共同排水設備設置補助	
						雑	費	35	公用車重量税等	

_	_	1	_	1		Ī		(十四・111)	
款	項	目	本年度	前年度	比較増減	節		附記	
450		1	予 定 額	予定額		区 分	金 額	111	
		4 減価償却費	324, 984	_	皆増	有形固定資産	246, 717	構築物 242,044	
						減価償却費		機械及び装置 4,673	
						無形固定資産	78, 267	流域建設負担金 25,467	
						減価償却費		鷺沼負担金 52,800	
		5 資産減耗費	6, 510	_	皆増	固定資産除却費	6, 509	有形固定資産除却費	
						たな卸資産	1	たな卸資産除却費	
						減 耗 費			
	2	営業外費用	73, 745	_	皆増				
		1 支払利息及 び企業債取	68, 247	_	皆増	企業債利息	66, 705		
		扱 諸 費				借入金利息	1,542	一時借入金利息	
		2 消費税及び	5, 397	_	皆増	消費税及び	5, 397		
		地方消費税				地方消費税			
		3 雑 支 出	101	_	皆増	不用品売却原価	1		
						その他雑支出	100		
	3	特別損失	13, 453	_	皆増				
		1固定資産	1	_	皆増	固定資産売却損	1	有形固定資産売却費	
		売却損							
		2 過年度損益	1,051	_	皆増	過年度下水道	50	過年度使用料還付金	
		修正損				使用料還付金			
						過年度損益	1		
						修正損			
						不納欠損	1,000		
		3 そ の 他 特別損失	12, 401	_	皆増	過年度賞与	2, 400		
		付別損入				引当金繰入額			
						消費税及び	10,000		
						地方消費税			
		マルカ	_		****	その他特別損失	1		
	4	予備費	3,000		皆増				
		1 予 備 費	3,000	_	皆増				

**収入** (単位:千円)

款	項		∃	本	年	度	前	年	度	比較増減	筤	前			附記
办人	乜		=	子	定	額	予	定	額	儿蚁垣似	区	分	金	額	]P[1] #L
1	下水	く道事業資	本的収入	4	25, 9	949		_		皆増					
	1	企	業 信	<b>§</b> 3	19, 2	200		_		皆増					
		1 企	業	3	19, 2	200		_		皆増	公共下水道事業	美債	90,	500	
											流域下水道事業	<b>美債</b>	7,	400	
											資本費平準化	<b>公债</b>	172,	300	
											特別措置	分	49,	000	
	2	出	資 金	251	30, 2	212		_		皆増					
		1他会計	十出資金	451	30, 2	212		_		皆増	一般会計出資	金	30,	212	
	3	負 扌	旦 金	251	3, (	067		_		皆増					
		1 受益	<b>省</b> 負担金		3, 0	067		_		皆増	受益者負担	金	3,	067	平成28年度賦課分 301 平成29年度賦課分 601 平成30年度賦課分 247 令和元年度賦課分 1,607 令和2年度賦課分 311
	4	補具	助	Ž	73,	470		_		皆増					
		1国庫	補助金	Ž	73,	470		_		皆増	国庫補助	金	73,	470	

**支** 出 (単位:千円)

款	項	目	本年度	前年	度	比較増減	節		附記
水	垻	口	予定額	予分	至額	11年21年705	区 分	金 額	141) <u>tr</u>
1	下水	《道事業資本的支出	687, 781	l	-	皆増			
	1	建設改良費	202, 565	l	-	皆増			
		1事務費	19, 577		-	皆増	給料	8, 531	職員2人分
							手 当 等	4, 857	各種手当等
							賞与引当金繰入額	1, 240	
							法定福利費	2, 971	職員共済費
							退職給付費	1, 284	退職手当組合負担金
							備消品費	116	事務関係消耗品等
							賃 借 料	578	積算システム賃借料
		2 汚水管渠建設費 (補助事業分)	39, 400	_	-	皆増	工事請負費	39, 400	汚水管渠築造工事等
		3 汚水管渠建設費 (単独事業分)	22, 000	_	_	皆増	工事請負費	22, 000	汚水管渠築造工事等
		4流域下水道	8, 388	_		皆増	流域下水道	8, 388	阿武隈川下流流域
		建設負担金					建設負担金		下水道建設負担金
		5雨水整備事業	113, 200	-	-	皆増	雨水整備事業	113, 200	鷺沼排水区雨水整備
		建設負担金					建設負担金		事業負担金
	2	企業債償還金	482, 216	_	-	皆増			
		1企業債償還金	482, 216	_	-	皆増	元 金	482, 216	企業債償還元金
	3	予備費	3,000	_	-	皆増			
		1予 備 費	3,000	_	-	皆増			